

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月24日

団体名 夢創造プロジェクト

代表者 市川直樹

構成員 15 人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は、異文化交流を通じて、その文化を受け継ぎ、楽しむ人たちと生きがい、やりがいを共に持ち合い、文化の輪を広げていく活動を行い、地域社会での活動の広がり、次世代の子どもたちの健全な育成を目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
6月15日	岡崎市阿知和町	小児障害者施設 利用の家族・参加 家族	15	じゃがいも収穫
7月28日	岡崎市内 (大門学区)	大門学区の方々	3	近隣の清掃活動

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

- ・土に触れ活動することで気持ちをリフレッシュでき、作物に対する感謝が深まった
- ・清掃活動を通じて地域を大切にする気持ちを育むことができた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

地域の清掃活動により、地域を大切にする気持ちが深まったこと

じゃがいも収穫に参加することで、作物に対する感謝と世代を超えた交流、地域の輪を広げていく基礎が出来たと思う

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。